

# 認知症の人の触法問題

認知症による行動障害が、万引きなどの触法行為を引き起こすことがあります。病気の特性から繰り返すことも多く、実際に、逮捕、起訴され、実刑判決を受けて服役した例もあります。

認知症の人の触法問題について理解のある司法・福祉の関係者はまだまだ少なく、家族が大変な思いをしながら頭を下げて回り、再犯とならないよう常時見守るしかないのが現状です。

ひょうご若年性認知症支援センターでは、前頭側頭型認知症家族交流会で語られた家族の声をきっかけに、認知症の人の触法問題の解決に向けて取り組んできました。

今回の啓発フォーラムは、実際の触法ケースを通して認知症の人の触法問題に関する現状や疲弊する家族の実態を知り、触法行為のある認知症の人を地域でどのように支えていくかを、県内の関係者ととともに考える機会として開催します。

日時:令和4年2月28日(月)  
13:30~16:30(受付13時~)

参加費:無料

会場:兵庫県看護協会  
ハーモニーホール

※新型コロナウイルス感染拡大状況によっては、オンライン開催に変更する可能性があります。  
※ご来場の際は、マスクの着用や咳エチケット等、感染拡大防止にご協力をお願いします。

## ◆プログラム(予定)◆

### ◆講演(13:40~14:10)

#### 「認知症と触法行為」(仮)

浅香山病院 認知症疾患医療センター長 釜江 和恵 氏

### ◆報告(14:10~14:50)

#### 「触法行為のある認知症の人をめぐる課題

#### ~それぞれの現場から~」(仮)

新生病院 精神科救急病棟 看護師長 松永 春樹 氏

兵庫県警察本部生活安全部生活安全企画課

コープこうべ

### ◆シンポジウム(15:05~16:30)

#### 「事例を通して触法問題に対する

#### 地域の支援体制を考える」(仮)

#### 登壇者

小野市地域包括支援センター

センター長 面田 美保子 氏

小野警察署 刑事生活安全課

灘・ひとつび法律事務所 弁護士 津田 隆男 氏

兵庫県地域生活定着支援センター「ウイズ」

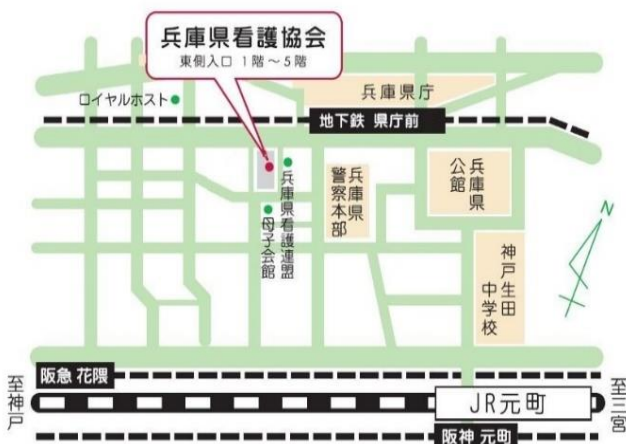
主任相談員 益子 千枝 氏

#### 助言者

浅香山病院 認知症疾患医療センター長 釜江 和恵 氏

#### 進行

大阪大学大学院医学系研究科 准教授 山川 みやえ 氏



社会福祉法人 兵庫県社会福祉協議会  
ひょうご若年性認知症支援センター  
共催/兵庫県地域包括・在宅介護支援センター協議会

若年性認知症啓発フォーラム&若年性認知症とともに歩むひょうごの会学習会

# 参加申込書

ふりがな			
氏名			
電話番号			
FAX 番号			
所属 (市町名)	( )市・町	( )市・町	( )市・町
属性 (○で囲む)	1 本人・家族 2 地域包括支援センター 3 医療・看護専門職 4 福祉・介護専門職 5 市町社協職員 6 行政職員(市町・県) 7 その他( )	1 本人・家族 2 地域包括支援センター 3 医療・看護専門職 4 福祉・介護専門職 5 市町社協職員 6 行政職員(市町・県) 7 その他( )	1 本人・家族 2 地域包括支援センター 3 医療・看護専門職 4 福祉・介護専門職 5 市町社協職員 6 行政職員(市町・県) 7 その他( )
備考 (配慮が必要なことなど)			

※参加申込書に必要事項を記入の上、FAX(078-242-7947)またはメール([j-ninchi@hyogo-wel.or.jp](mailto:j-ninchi@hyogo-wel.or.jp))にてお申し込みください。

**申し込み〆切：2月18日(金)**

【問い合わせ・申し込み先】

兵庫県社会福祉協議会

ひょうご若年性認知症支援センター (三木・久保田)

〒651-0062 神戸市中央区坂口通 2-1-1 兵庫県福祉センター内

T E L : 078-242-0601